

ています。そのため、子した治療が可能になりま
 宮頸がん検診は重要になす。早期発見のおかげで
 ってきます。年々、20歳 子宮摘出には至らずに済
 30歳代の若年層の罹患が みます。

女性のみなさん、子宮 宮頸がんとう子宮体がんが
 がん検診は受けています。あります。子宮頸がんは
 か？ 子宮がん検診は非 子宮の入り口に発生する
 常に有効で、進行がんを がんて、子宮体がんは子
 活動の活発な若い年代で 感染の機会が増えている
 ためだと考えられます。 喪失になります。その後
 どの年代の女性でも子 宮をなくすことは、身体
 的にも心理的にも大きな 影響があります。その後
 の人生を左右 するにもな

県立看護大学 臨床看護学領域 成人看護学 助教

石原 千晶

また、最近では女性医
 師の外來日を明示して
 いるクリニックや病院も
 あります。敷居が高いと
 思っていた産婦人科も、
 女性医師がいることで行
 きやすくなりませんか。
 産婦人科のかかりつけ医
 を持つて、自分のために
 将来のために、定期的な
 子宮がん検診をしていき
 ましょう。

受けましょう 子宮がん検診

防ぎ、死亡を
 減らす効果が
 証明されてい

ます。日本での検診受診 宮の中の内膜に発生する
 率は28%程度です。欧米 がんです。

検診は、子宮頸部の細
 りかねませんね。羞恥心
 を綿棒や柔らかいヘラ
 や面倒臭いことから遠ざ
 かる気持ちはよくわかり
 ますが、ぜひ、定期的に
 検診を受けることをおす
 すすめします。

諸国の検診率70%〜80% 子宮頸がん発生との強
 と比較すると低いです い関係があると言われて
 いるのが、ヒトパピロー
 一般的に子宮がん検診
 は子宮頸がんの検診を指
 します。子宮がんには子
 感染ががん発生に関与し
 ます。大半は子宮を温存
 という方には、自己検診

その細胞を顕微鏡で診断
 します。定期的に検診を
 受けていけば、がんが発
 見されてもごく早期のが
 でも検診はちよつと…
 ましょう。

マウイスル (HPV) で 受けていれば、がんが発
 見されてもごく早期のが
 でも検診はちよつと…
 ましょう。